

広島大学と桜美林大学が包括協定を締結

広島大学（国立大学法人広島大学・所在地：広島県東広島市・学長：越智光夫）と桜美林大学（学校法人桜美林学園・所在地：東京都町田市・学長：畑山浩昭）は、相互の教育・研究活動の交流と連携・協力の推進を図るため、包括協定を締結します。

本協定は、法人の設置形態を超えて、両大学の理念を尊重の上、それぞれの地の利、教育・研究活動及び事業の特質を最大限に活用し、包括的な交流と連携・協力の推進によって、我が国の教育・研究の一層の発展に資するとともに、急速にグローバル化が進む 21 世紀において新たな大学発展の可能性を試みるものです。この協定により、特に次の 6 領域の教育・研究及び事業について実施するよう努めていきます。

- (1) 教員・職員・学生の交流
- (2) 学部（学群）・大学院の単位互換及び学生の教育研究指導
- (3) 国際交流事業
- (4) 施設・設備・学術研究資料等の相互利用
- (5) 社会貢献事業
- (6) その他両大学が必要と認める事項

つきましては、下記の通り、協定調印式と記者会見を行いますので、ぜひご出席くださいますようお願いいたします。

記

1 日時

2020 年 1 月 17 日（金）
13:00～ 協定調印式
13:30～ 記者会見
14:00 終了（予定）

2 場所

桜美林大学 新宿キャンパス
住所：〒169-0073 東京都新宿区百人町 3 丁目 23-1
電話：03-3366-0200

- 3 出席者
- | | | |
|-------|----------------|---------------|
| 桜美林大学 | 理事長・大学総長
学長 | 佐藤東洋士
畑山浩昭 |
| 広島大学 | 学長
理事・副学長 | 越智光夫
佐藤利行 |

4 両大学概要

○広島大学

1949年に設立された国立の総合研究大学。2014年に、文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業」のタイプA（トップ型）に採択された。2017年4月には長期ビジョン「SPLENDOR（Sustainable Peace Leader Enhancement by Nurturing Development of Research）PLAN 2017」を策定し、大学のミッションとして新しい平和科学の理念「持続可能な発展を導く科学」の確立と、多様性をはぐくむ自由で平和な国際社会の実現を掲げている。建学の精神「自由で平和な一つの大学」に則り、教育・研究・医療及び社会貢献活動を通じて、平和を希求し、チャレンジする国際的教養人の育成に取り組んでいる。

○桜美林大学

1921年、清水安三が中国北京市に設立した崇貞学園を起源とする。終戦後、現在の町田市に桜美林学園を創立し、1966年には桜美林大学を設立、現在に至る。教育のモットーとして、「学而事人」（学んだことを人々や社会のために役立てる）を掲げている。これはフランスの思想家、教育家であるジャン＝フレデリック オベリンが提唱した“Learning and Labor”と共鳴する。大学は、学群制の導入やキャンパスの拠点化など日本の私立大学の未来モデルを模索し続けるパイオニアを自認し、新しい試みに挑戦し続けている。英文呼称は、J. F. Oberlin Universityである。

【お問い合わせ先】

学校法人桜美林学園 広報課 TEL：042-797-9772 国立大学法人広島大学 広報グループ TEL：082-424-3701
--

発信枚数：A4版 3枚（本票含む）

(別紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学財務・総務室広報部 広報グループ 行

広島大学と桜美林大学が包括協定を締結

日 時：令和2年1月17日（金）13時00分～14時00分

場 所：桜美林大学 新宿キャンパス

（東京都新宿区百人町3丁目23-1）

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____（計 名）

電話番号 _____

誠に恐れ入りますが、ご取材いただける場合は、上記にご記入頂き、1月16日（木）12：00までにご連絡願います。